



グローバリー
G:Globally(世界)
 インポータント
I:Important(重要)
 アグリカルチュラル
A:Agricultural(農業) → **世界重要農業遺産システム**
 ヘリティジ
H:Heritage(遺産)
 システムズ
S:Systems(システム)

正しくは
 「世界重要農業遺産システム」
 と呼ばれておる!!

世界的に重要かつ
 伝統的な農林水産業を
 営む地域を、
 國際連合食糧農業機関が
 認定する制度のことじゃ!

英語の正式名称を
 略してジ・アズじゃ!

さて…
 世界農業遺産
 ジアスとは…



世界遺産と世界農業遺産のちがい

□世界遺産(世界自然遺産・世界文化遺産)

- ・遺跡や歴史的建造物、自然など「不動産」を登録、保護するもの。

・ユネスコ(国連科学教育文化機関)が実施。

□世界農業遺産(GIAHS)

- ・次世代に継承すべき伝統的な「農業のシステム」を認定し、その保全と持続的な利用を図るもの。

・FAO(国連食糧農業機関)が実施。



環境の変化に対応しながら、次の世代へと残していくことが目的なのだ!

何世代にも渡って受け継がれてきた伝統的な農林水産業と、それらと深く関わる文化や景観、そこに住む生き物の生態系などを農業・地域システムとして評価し、

世界遺産は建物や自然を「そのままの姿」で後世に残していくことが目的じゃが、世界農業遺産はちがう

農業だけを守つていくためのものじゃないんだ!

世界農業遺産は現在
22の国62地域が認定されており
日本では、にし阿波を含む
11地域が認定されておるぞ!※1

なるほどね!



※1 令和2年6月現在 出典:農林水産省Webサイト(https://www.maff.go.jp/j/nousin/kantai/giahs_1_1.html)



その通りじゃ！

にし阿波の人々は
様々な知恵を生み出しながら
このナナメの土地で生活してきた

『にし阿波の傾斜地農耕システム』と!!

農耕システム

そうした知恵や文化、
この地域に残る景観や生態系は
残していくべき
農業・地域システムとして
このように呼ばれておる！

あわ にし阿波の 傾斜地農耕システム

※傾斜地：ナナメになっている土地のこと

そういうことじやな！

にし阿波は、この基準を
クリアした「生きた遺産」って
ことなんだね！

- ①食と暮らしを支える
- ②生き物と植物の宝庫
- ③伝統と自然を守る
- ④風土に根付いた文化
- ⑤人と環境が調和した景観

ちなみに、これら5つの
評価基準が設けられておる！
この基準を満たす
「生きた遺産」であることが、
認定の条件ということじやな

なんぞ？

えつ…僕の家？

まずは…

こうさく君の家じやよ！

どこに行くのー？

では、実際に
にし阿波の傾斜地農耕システムが
どういったものなのかな…

調査しに行くかのう！

こうさく君の家

おまたせー

これ、向かいの山に住んでる
おばちゃんが持つて来てくれた
「たかきび餅」だよ！
よかつたら食べてみてー

ありがとう、こうさく君！
それじやあ……

んー
おいしいっ！

いっただきまーす！

フム…

いきなり出ってきたのう…
傾斜地農耕システムが…

どういうこと？

ふえ？





